

# 広報 かわぐち

No.71  
昭和54年

9月

発行 新潟県川口町長 青柳 弘  
編集 川口町役場企画課  
(949-75) ☎025889(代)3100



国際児童年1979



### 妊産婦指導と

ミルクの支給  
9月3日(月) 9時~12時  
会場 役場委員室  
該当者に個人通知します。

### 乳児・三才児検診

9月26日(水) 受付1時30分~2時  
会場 福祉センター

該当者 乳児 54年5月・6月生  
三才児 51年8月・9月生  
担当 小出病院小児科医

### ジフテリア予防注射

該当者 小学六年生  
9月10日(月) 田麦山小学校  
木沢小学校  
9月11日(火) 泉木小学校  
9月12日(水) 川口小学校

### 消費生活情報

#### 衣類の防虫剤は混ぜないで

防虫剤は容器の上部に  
防虫剤は、昇華ガスの刺激臭で虫を殺す薬剤です。このガスは空気より重いので、容器の上部に、衣類に直接ふれないように置くのが原則です。  
同一容器には一種類の薬剤を一つの容器の中に二種類以上の防虫剤を入れると、ガス化しないで液体となって、衣類にシミを作ったり変色することがあります。金銀糸やラメ入りの布地は、パラ剤で変色することがあります。カビの防止に虫干しを  
虫干しは、カビや虫害の有無を点検するのも目的です。

虫の活動の弱い八月か九月の晴れた日の、十一時から三時頃が最適で、収納具や押入れも風を通して乾燥させます。

#### 9月のテレホンサービス

情報日	テーマ
1~3日	ヨーグルトの知識
3~6日	消費生活相談事例
6~10日	あいまいな金取引の話に注意
10~13日	市販のおやつとの与え方
13~17日	消費生活相談事例
17~20日	食料品の価格動向
20~24日	なべの上手な選び方
24~27日	消費生活相談事例
27~30日	植物たんぱく質の知識—ダイヤルしましょう— 0252-67-7000— 今すぐ役立つ消費者情報 「ハイ県くらしのダイヤルです」

#### 切手デザインなどを募集中

- ①私のアイデア貯金箱  
みなさんのアイデアを生かした楽しく使いやすい貯金箱。  
締切日—54.9.14
  - ②小・中学生郵便貯金絵画  
内容は、郵便貯金に関するもの。郵便局の外観、窓口の様子、外務員の姿などとなります。  
締切日—54.9.14
  - ③ふみの日切手デザイン  
ふみの日切手の自由なデザインとします。  
締切日—54.10.1  
(当日消印有効)  
郵政大臣賞の作品は、来年7月に発行予定の「ふみの日」切手に採用されます。
  - ④簡保資金写真  
簡保資金でつくられた施設を題材とする明るい作品。  
締切日—54.10.31
- その他  
くわしい応募要領は、郵便局またはまよりの学校に問い合わせください。

川口郵便局

#### 百日咳・ジフテリア 破傷風混合予防注射

9月10日(月)  
田麦山小学校  
受付1時30分~2時  
木沢小学校  
9月11日(火) 泉木小学校  
受付3時~3時15分  
9月13日(木) 町民文化会館  
受付1時30分~2時

#### キケン物収集

9月11日(火) 町内全域  
25日(火) "

#### 10月のミルク支給

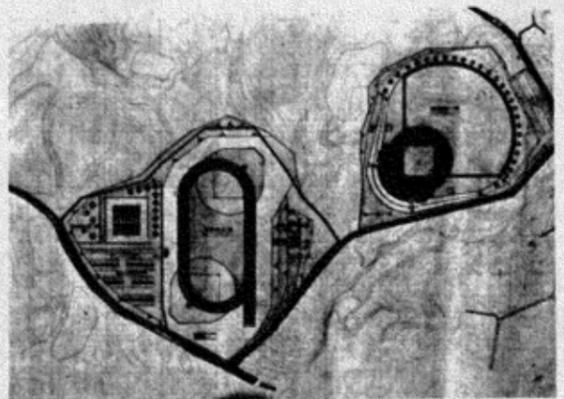
10月4日(木) 9時~12時  
会場 役場委員会室

#### 9月の作業停電

9月11日(火) 9時~12時 岩出原の一部、荒屋の一部  
20日(水) 9時~13時 貝の沢  
21日(木) 9時~13時 牛ヶ島  
28日(金) 8時~12時 武道窪 相川・荒谷

# 住みよ町へ前進

## 定住促進対策事業の計画



運動公園の見取図

でも運動公園で、総事業費の大半をこれにやすことになり、スポーツ施設は、建設の際の補助が少ないため、どこでもこれを、作るのに頭を悩ましており、補助率の高い今回の定住促進対策事業に、なんとしても該当させようと努力したのが実ったもので、定住促進対策事業にこんな大規模のスポーツ施設が認められたのは、全国で初めてのことです。運動公園は、中山地区のスキー場裏の高台に作られ、野球コート二面がとれる広さの多目的広場と専用の野球場、テニスコートのほかに憩いの広場ができることになっていきます。また、集落環境の整備として、生活改善センター二か所が含まれています。

この定住促進対策事業は、農林水産省の認可をまわって、本年度は全体の約三十パーセントが着工されることになりました。

### これで水源は安心

#### 田麦山水道水源工事

田麦山簡易水道は、建設後二十五年が経過し、この期間中水源で苦しめられてきましたが、この水源を解消するための大規模な工事が進められています。

現在の水源は、水量不足と取水に難点があり、雨が降ると飲料水が濁るなど不自由をしています。工事は、新しく前原地区に水源を求め、川の表流水を取水して緩速ろ化によって浄水する方法がとられ、現在の配水管を使って供給することになっています。

十一月には、新しい施設で豊富な水が使えることになる予定です。

#### 東部配水池も改良

東部水道の五郎谷配水池は、老朽と能力不足のために改良工事が始まりました。

現在の配水池は、三十一年に作られた百立方メートルのもので、新しくその隣りに三百立方メートルの大ききで作ることになっています。

需要増大に対処して配水池を大きくしたこと、野田・中山地区の水圧改善工事もあわせて実施され、十一月末完成の予定です。

定住促進対策事業計画 (単位 千円)

事業区分	細目	内容	54年度	55年度	56年度	総額	備考
生産基盤整備事業	ほ場整備	区画整理 0.6ha、用排水路 農道、換地 0.7ha	5,214	126		5,340	
	農道	365m			4,500	4,500	
水田経営近代化事業	育苗施設	出芽室、作業室、緑化室	13,533			13,533	30ha規模
		パイプハウス	8,500			8,500	15ha
健康増進施設整備事業	広場等利用施設	多目的広場、野球場、テニスコート 芝生広場、駐車場、管理施設	50,000	90,000		140,000	運動公園
集落環境整備事業	生活改善センター	木造 2階建	6,582			6,582	
					15,000	15,000	
合計		(調整予備費)				(36,545)	230,000

### 運動公園が目玉

町は、農村定住促進対策事業の計画作成を進めていきましたが、このほどその計画がまとまり、近く農林水産省から認可のみとおしとなりました。

定住促進対策事業とは、過疎化が進む農村地域において、生産基盤を整備して経営の近代化をはかるとともに、生活環境の改善や、農業以外の人との交流を深めるための施設を作って人口の流出を防ぎ、みんなが楽しく暮らすことのできる町づくりをねらいとして、農林水産省が、今年から新しく取り入れた構想です。

この事業は、今年県内で七か町村が認められ、川口町では三か年計画で総事業費二億三千万円を投入する計画です。

この事業の目玉は、なんと、

### ミニ総パ

#### 畑地造成など着工



#### 今年三事業

農村基盤整備事業(ミニ総パ)は、農村の生産基盤と生活基盤の改善を目的として、西倉を中心とする西川口地区で今年度から着手しましたが、このほど今年度の工事が始まりました。

今年の工事は、西倉の上の原での畑地造成と原新田の集落排水、中新田集会所の三事業です。

畑地造成 (上の原)  
高速道用地で潰れた農地の代替を確保するもので、現在の畑と山林を開発するものです。  
畑には、パイプラインを布設し、スプリンクラーによる散水施設がつけられます。

受益面積 六、五ヘクタール  
事業費 四、二〇〇万円

集落排水施設 (原新田)  
町道の側溝を改修して、集落内汚排水等の環境を整備します。  
延長 一、二二メートル  
事業費 三〇〇万円

集会所建設 (中新田)  
特別事業として認められたもので、部落で使用するものです。  
敷地 六二坪  
建物 木造二階 三九坪  
事業費 一、三〇〇万円

#### 田麦山に保育所

##### 児童館保育を解消

田麦山に新しく保育所を設置することになり、さきほど着工しました。

現在田麦山地区の児童館は、児童館を利用していましたが、正式の保育所で再出発することになったのです。

児童館は、共働き家庭のカギツ子対策や学校放課後の少年指導などが本来の目的のため、保育所として使用していても正式には認められず、ほとんどの運営費を町の金でまかかってきました。

新しい保育所は、厚生省の補助金で運営することができ、町財政再建対策から、建設に踏み切りました。

保育所は、児童館と小学校の間に建ち、十一月には次の内容で完成の予定です。

敷地 一、七一九㎡  
建物 木造平屋 三八四㎡  
保育室三、未満児室、給食調理室、遊遊室  
定数 六〇人  
事業費 三、九八八万円

#### 西川口に児童広場

西川口地区の新区に児童広場ができ、子供たちによるこぼれ遊びが盛んに行われています。

これは、同地区の安養寺境内を利用して作られたもので、町が県の補助金をうけて設置しました。

西川口地区は、高速道工事によって自動車の通行量が急激に増加して、子供が遊ぶ場所にもこと欠



整備された児童広場

いていましたが、これでいくぶん解消されます。

広場には、ブランコ・滑り台などの遊具が設置され、子供たちはよこんで利用していました。

#### 遊具を配置

社会福祉協議会(青柳弘会長)では、児童福祉事業として子供の遊具を町内各所に配置しました。

協議会は、毎年赤い羽根募金の配分金などを利用して、老人から子供までの福祉充実のために事業をしていいますが、今年には子供用の遊具設置と決ったものです。

遊具は、子供の遊び場となつて、中山の林内庵境内と大島の町営住宅広場、各保育所に配置されました。



現地での起工式

# 長寿の横綱は 桜井初太郎さん

## 15日から老人福祉週間

九月十五日は「敬老の日」。この日から一週間は、「老人福祉週間」です。

長い間家族や地域のために貢献してこられたお年寄りに、心からの敬意と長寿のお祝いをするともに、今後もその知識と経験を、社会に役立てていただきたいものです。

こうしたことが、お年寄りの生きがいになると同時に、世代を越えた新しいコミュニケーションの場にもなるのではないのでしょうか。

老人に生きがいのある社会を、みんなの手で築いていきたいものです。



元気な桜井初太郎さん

## 15日に敬老会

町では、十五日に敬老会を開催して、老人の長寿を祝い記念品を贈る計画で、その準備が進められています。

このほか、八十八才の米寿の方と九十才以上の方には、町長から特別のお祝いが贈られることになっています。

## 最年長は92才

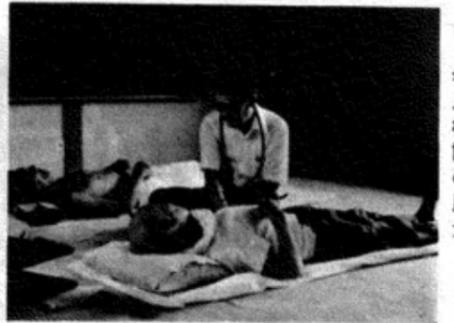
今年の最年長者は、前原の桜井初太郎さんで、明治二十年生れの九十二才。

桜井さんは、若い頃は病弱だったけれども、日常の摂生に心がけて、適度の運動をすることが大切で、これが長生きのひけつとか。

自分のことは、なんでも自分でやり、他人の手は借りない。都会にいる孫たちに合うのが一番の楽しみ。と元気に語ってくれました。

今会九十才以上のお祝いをうけられる方は、桜井さんを含めて九人で、女の方がやはり多くなっています。

前原 桜井初太郎さん  
岩出原 星野熊太郎さん



老人検診の風景

## 健康が第一

長生きをしても、健康でなければなんの意味もありません。

老人は老人なりに、自分の健康は自分で守るという考えをもっていただくことが大切です。

適度の運動や、家庭での役割分担をきめて働くことが、心の張り生きるバネになってくるものです。

今年も、老人検診は大変に好評でした。町では、こうした老人の健康対策や家庭奉仕員は、さらに充実する計画です。

## ポンプ操法で入賞

消防団が、九月二日午後一時から、川口中学校で総合演習を行います。

演習は、規律訓練や二十六台のポンプによる放水訓練のほかに、四月から発足した小千谷地域消防署の、ハシゴ車による模範訓練があります。

消防団では、一般の方も見学して、消防に対する理解を深めてほしいといっています。



ポンプ操法練習

## 消防団が総合演習をします

に出場して、第一分団が二位に入賞しました。

総合演習では、この人達による模範演技が行われます。

## 55年の歌会始のお題は「桜」

昭和五十五年歌会始めのお題と、応募の要領が発表されました。

◆お題「桜」

◆詠進要領

- ・自作の歌、未発表のものを一人一首。
- ・白半紙に毛筆で自書する。
- ・書式は、図のとおり。

(約24センチ)

桜

(折り目)

郵便番号

住所

氏名

職業

生年月日

(約33センチ)

◆詠進の期間  
九月一日から十月十一日まで

◆郵便のあて先  
〒100東京都千代田区千代田一番一号 宮内庁  
封筒に「詠進歌」と書き添える。

# スポーツで体力づくり

## 地域ごとに推進員を選任

町では、町のスポーツ振興と健康の増進をさらに推進するための方策を検討して、このほど地域ごとにスポーツ推進員を設けることにし、地区館の推せんによって、教育委員会が委嘱しました。

昨年は、種目別のスポーツを指導するスポーツリーダーを選任して、専門的な指導体制をつくりましたが、今回は、地域の実情にあったスポーツやレクリエーションを、地域の住民がみんなで参加できるような方法で振興することがねらいです。

早朝マラソン風景



教育委員会では、推進員を集めて最初の研修を行い、早スポーツ主事が指導にあたっています。

すでに各地区では推進員を中心とした活動が始っており、田麦山早朝マラソン、武道窪のソフトボール、牛ヶ島の健康体操、西川口の婦人体育教室や、その他の地域でも新しいスポーツの輪が広がっています。

## 地域スポーツ推進員

和南津地区館	丸山 清寛	丸山 文子
中山	覚張 徳明	佐藤 明子
東部	河上 功子	川上 枝子
西川口	山田 美枝	久島 一夫
牛ヶ島	平沢 幹子	保科 巳吉
武道窪	綱 巳吉	綱 子
相川	井浦 源一郎	井浦 好一
田麦山	森山 ハル美	小川 代清
木沢	高木 清子	小林 咲

## 郡内小学生が親善水泳大会

先月九日、川口小学校プールで、郡内の小学校五・六年生による親善水泳大会が開かれ、大勢のチビッコ達が参加しました。

この大会は、郡小学校体育連盟が主催となって川口小学校の主管で開催され、郡内小学校二十三校のうち二十校が参加、選手四百人を含めて約千人の児童が親善を深めました。

大会は六年生八種目、五年生七種目に延九百人の選手が出場して、未来のオリンピックをめざして力泳、六つの大会新記録がでていました。



チビッコの力泳

## 親善水泳の入賞者

5年男子	平泳 100m 2位	川口 生越 千晴
5年女子	平泳 50m 3位	川口 平沢奈津美
	5位	泉水 綱 亜希子
6年男子	平泳 100m 6位	川口 平沢奈津美
自由型 100m 1位	泉水 小宮山弘樹	
背泳 50m 3位	木沢 星野 憲団	
平泳 100m 2位	泉水 山崎 太一	
6位	川口 笹崎 裕之	
6年女子	自由型 50m 6位	川口 関 美幸
平泳 50m 2位	川口 山田美由紀	
100m 2位	泉水 広井 麻美	
6位	田麦山 水落 智子	
メドレー 150m 6位		



内山・渡辺組

小見・大淵組

## テニスで入賞 中学中越大会

郡大会を勝ち抜いた選手による中越中学校大会は、長岡の河川公園テニスコートで開催され、男子個人のダブルスに出場した川口中学校の小見・大淵組が、堂々二位に入賞しました。

## 西川口球友会が町長杯を手中に

町長杯争奪町民野球大会は、十九チームが参加して熱戦をくりひろげ、西川口球友会チームの優勝でその幕を閉じました。

決勝

西川口	6-4	メカニックス
川口駅	13-7	農協
川口駅	3-3	西川口

準決勝

ガッツ川口	10-3	ブラスターズ
ガッツ川口	4-0	ハリケーン
西川口	6-4	メカニックス
川口駅	13-7	農協

決勝

ガッツ	30001000
西川口	3103000x
決勝	7-4



サークル紹介

人形劇サークル

でんでん虫

でんでん虫(小西藤作会長)は五十二年にスタート、現在男七人、女十人の会員。  
サラリーマン、大工、OL、保母、自営業などみんなの職業はまちまちですが、若さと同じ趣味の仲間として結びついている会員達は、生き生きとして何をすることも笑いがたえない。  
人形劇はなんといっても手作りする人形が資本、この製作だけに

うちこんでいる会員もあるとか。今のところ、劇のレパートリーは、「さるかに合戦」と「小さいお城」の二つだけだが、音楽に合わせて人形を操る演出は自由自在、これまで十一回の公演を実現した。障害者施設や老人ホームでの公演も多く喜ばれているが、これは慰問でなく自分達の勉強だと会員達はいちいち切っている。  
川口の地域にちなんだ昔話を取



小さいお城の公演

り入れたシナリオを書き、劇にしたいと張り切り、近くミニコロニーでの公演があるとかで、けいこすの会員達は真剣そのものでした。

- ・詩 四百字四枚以内
  - ・短歌 一人 新作五句一編
  - ・俳句 一人 新作五句一編
  - ・川柳
- 課題 一般「デマ」  
一人 新作五句一編

応募の注意

- ・インク書き、楷書。
- ・読みにくい漢字は、ふりがなをつける。
- ・応募原稿一ページに、種目、一般、高校の別、郵便番号、住所、氏名、性別、職業、電話番号を書く。
- 締切 54年10月10日消印有効。
- あて先及び問合せ先 千羽新潟市一番堀通町 県庁第二分館 県教育庁文化行政課。
- ☎〇二五二二二二二三五五一
- 封筒表面に「県芸術祭文芸作品応募原稿」と朱書する。

2青年が海外研修



関泰明君



関美津恵さん

県が主催する青年リーダー養成海外研修に、二人の青年が参加することに決りました。  
これは、青少年健全育成事業の一つとして、県が毎年実施しているもので、県内から二十八人の青年を選抜して、インドネシアなど東南アジア地域三か国で、生活体験や外国青年との交歓などの研修をするものです。  
この研修に参加するのは、関泰明君(中新田、24才)と関美津恵さん(川口五、23才)の二人で、泰明君は両親と一諸に農業と食堂経営を手伝っており、県連合青年

県芸術祭の作品を公募

芸術の秋が近くなりました。県芸術祭が、十月に開催されますが、次のように文芸部門の作品を募集しています。  
団の常任理事を勤める好青年、美津恵さんは、喫茶店を経営するかたわら母の旅館業を手伝う明るい娘さんで、レクリエーションの公認指導員の資格をもち、サークルの育成に活躍しています。  
派遣団一行は、十月下旬に十二日間の予定で出発することになっています。

吟詠大会で入賞

大久保美智子さん



川口吟詠会に所属する大久保美智子さん(川口三)が、吟詠コンクール東京大会で四位に入賞しました。  
全日本吟詠道連盟の主催による神風流吟詠コンクールは、先月東京の両国公会堂で行われ、この青年の部で、全国から集った八十二人の中からみごと選ばれたものです。  
大久保さんは、雅号を美風といって四段の腕前、コンクール青年

の部には、三段と四段の四十才までの人が出場し、大久保さんはこの日、藤井竹外作「芳野懐古」を吟詠して入賞をはたしました。

ダムに注意

神風流は全国的な組織をもつ流派で、川口吟詠会では、長部神哲師匠のもとに会員約二十人が、毎週一回福祉センターで練習をしています。  
ダムに注意  
国鉄信濃川発電所は、川西町の千手と小千谷市に発電所があり、中里村の宮中で取水して、水路すい道で導水しているものです。  
このため、上流からの水を貯水することができず、降雨等で増水した分は宮中えん堤の水門をあけ

私の作品



泉水小六年 宮直美さん

泉水小学校の校庭の南側に、大きな桜の木があります。

今年は、鳥につぼみをたべられなかったもので、とてもうつくしく咲き、六年生で写生をしました。  
一日で書きおわらなかったもので、日かたつと花の様子が変わり、バックの色が変わっていくので、色ぬりの時とても困りました。  
桜の木のうちらがわが、山と田んぼなのでバックがかきにくかったことと、木のかけのつけ方がむずかしかった。



平沢小三年 平沢秀明君

ぼくは、習字をならうのがとても好きです。はじめのうちは、ちよつとも力を入れて書くと紙が切れたり、紙の裏表をまちがったり、紙をよこしたりして、なかなかうまくいきませんでした。  
この作品は、今までの中で、一番うまく書けたものです。うちこみのところをしっかちうちこんで書こうと思っただけでがんばりました。

選挙人名簿の縦覧にどうぞ

選挙人名簿は、一度登録すると特別のことがない限り登録されていますが、20才に到達した人や転入した人を、毎年9月1日現在で調査して10日に登録しています。  
この人達のために、名簿の縦覧をしています。

縦覧期間 11日~15日  
場所 役場内 選挙管理委員会

運転者講習会

- 9月20日(木) 夜7時30分~9時30分
  - 総合福祉センター体育館
  - 内容 交通事故の概要と安全運転免許関係手続と事故防止 映画 その他
  - 年に1回はこの講習をうけてください。無事故優良運転者表彰の条件になります。
  - 受講者は、更新時講習が免除されます。(3か月以内)
  - 会員証又は免許証を、受付に提出してください。
- 川口町交通安全協会

て自然の姿で放流しているの、放流の際には、信濃川での水遊びや魚釣の方は十分注意してほしいと、発電所では呼びかけています。ダムや調整池を放流するときは、

町民囲碁・将棋大会

- 入賞者
- 将棋 総合優勝 関 正行  
準優勝 星野 建一
- 松組 ①星野 建一  
②堀沢 哲男 ③安達 三郎
- 竹組 ①渡辺 誠  
②関 和雄 ③星野 登吉
- 梅組 ①関 正行  
②広井作太郎 ③佐藤 信夫
- 碁 総合優勝 秋山 能夫  
準優勝 古田島淳治
- A組 ① 秋山 能夫 古田島淳治  
② 小山 和夫 阿部 吉元  
③ 大橋 快泉 小宮山忠男



木沢小一年 ほしのみほさん

# こんな川口町に

子供たちの願い

## もつと、若者 むきの施設を



川口中学校三年 大淵和美

この川口町は、ここ二、三年のうちに見えてくるように変わりました。文化会館や保育所など近代的に設備された公共施設が建てられました。そして、今は川口町の中心となる役場の建設がすすめられています。出来れば、きっと川口町のシンボルとなることでしょう。

そこで、私が望むことが二つあります。

一つは、若い人たちが、おもしろい汗を流せるような、レクリエーションセンターがほしいと思います。サッカーやテニスなどのできる町民グラウンド、排球や卓球、その他の室内競技ができる町民体育館、音楽、演劇などの鑑賞ができる文化会館などもほしいと思っています。今あるものを、改良してもよいと思います。



川口中学校三年 関 栄治

## みんなの協力で町の発展を

きつと、こういうものができると、川口町は文化の高い、スポーツのさかんな町になるでしょう。若い人たちの、心身をきたえるためにも、ぜひ必要だと思います。

最近の川口町は、以前と比べると、めざましく発達して来たように思います。例えば、川口町の中心部を見ると、以前からあった福祉センターと比べて、新たにつくられた建物の方が、数としては多いこと。それに、今の中学校と東

二番目は、川口町の産業についてです。川口町は、産業が少ないためか職業の種類が、少なすぎると思います。若い人たちは、どんどん他の地域へ流出してしまっています。これが川口町の人口を減少させている原因だと思っています。私もあと何年かすると、社会人として就職しますが、この川口町にいたいと思います。けれども職業があるでしょうか。少し心配です。若い人も、主婦の人も働ける産業をつくるのが、大切だと思います。

川口町の美しい自然をそのままいかした、産業の町へと発展して行ってほしいと思います。川口町の美しい自然をそのままいかした、産業の町へと発展して行ってほしいと思います。

まず最初に、職場の数が、都会と比べると少ないこと。今の若い人は都会に出て行き、お盆やお正月に帰ってくるという傾向にあること。などが原因ではないでしょうか。でも、まだまだ原因はあるような気がします。

最後に、川口町への要望としては、ある地域の大きな行事やお祭りなどに、他の地域の人々が、進んで参加するようになってほしいと思います。理由としては、地域どうしが、お互いに知識や理解をより深くして、みんなで協力し、助け合って、川口町の発展に留意してほしいと願っています。

## ブー君最優秀賞

小千谷市・川口町豚枝肉共助会で、関口敏夫さん(小和北)飼育の豚が最優秀賞に入りました。小千谷・川口両市町の主催、農業団体の協賛による枝肉共助会は魚沼食肉センターで開催され、出品五十頭の中から関口さんのオスマス各一頭が選ばれ、畜産振興協議会長賞などの各賞を確得しました。

共助会は、背脂肪の厚さ、枝肉量、肉質検査など枝肉としての良否が審査されたものです。関口さんは、五十一年からこの養豚事業を始め、いつも約二百五十頭を飼育して計画的に出荷をしています。

良い肉質を作るには、飼料の具合がむずかしいと話していました。



関口さんの豚舎の内部

## 県外研修に参加して

川口町青年団 星野道夫

「県外研修」なんのことかわかりませんか。これは郡教育委員会協議会が主催し、郡内町村の青年を対象にして、全国三カ所にある「国立青年の家」で、青年が、明日を語り、新しい友を見つけ、二度とくり返すことのできない人生をどのように生きていこうか、などお互いに考え、語り合うことを目的とした研修会です。

今年度は、群馬県の「赤城国立青年の家」を会場に、各町村から五名、十名、川口町からは、八名が参加し、「集団活動で作る青春」がテーマになりました。研修内容は、「生きがい」、「余暇の過ごし方」、「恋愛と結婚」、「方言とふる里」などをテーマにした話し合いが中心でした。若者が集団の中で活動することは、「イモ洗い」だという人がい

ますが、その通りだと思ふ。お互いによつかり合つて、悪いと思はれるところをすて去り、やがて成長した人間になって行くのだと思います。この研修を通していちばんよかったことは、一生涯顔を合せることがなかったかも知れない人達と知り合いになれて、こんどこの町であつても、「ヨォー元気がいい」と気軽に話しかけられるということです。最後にこの研修会の担当町村で苦勞された公民館長さん、どうもありがとうございました。

## 9月21日～9月30日 秋の全国交通安全運動 安全運転に参加しよう

### 交通安全を語ろう

こどもの交通安全は、家庭からと言われます。学校や保育所でも交通安全の指導はしていますが、家庭生活の場は実践指導の機会がたくさんあります。こどもに交通ルールが正しく身につくか、つかないかは家庭の指導が鍵です。

### 自転車の正しい乗り方の指導を

こどもさんのほとんどは、将来のドライバーです。自転車の正しい安全な乗り方の指導は、その意味でドライバーの基礎づくりになるわけです。ブレーキのかけ方、合図の方法やしかた、通行区分、交差点の曲り方などについて指導し、お父さんが検定するのも方法です。

### シートベルトの着用

シートベルトをつけると、「肩がこる」とかいう人もいますが、これをつけると心がひきしまり、自然に安全運転になります。シートベルトをつけていたおかげで、命拾ひした例がたくさんありますので、万一のときのために着用しなげましょう。

## 国民年金の知識

わが国には、国民年金や厚生年金、各種共済組合など八つの「公的年金」の制度があり、どれもが、いずれかの年金制度に加入することになっています。

これらの年金制度から老後の年金(老齢年金)を受けるためには、それぞれの制度に、一定期間加入していることが必要です。

ところがわが国の年金は、職域などによっていくつかの制度に分かれているため、一つの制

## 通算老齢年金

たことになりませんが、それぞれの期間が短かく、そのために、どちらの制度からも老齢年金をうけられない人が出てきます。

このような人のために設けられているのが、「通算老齢年金」の制度です。

つまり、それぞれの年金制度の加入期間を通算して一定期間以上あれば、通算老齢年金が支給されるというものです。次の場合には、この年金をうけることができます。

- ① 国民年金の保険料を納めた期間と、他の公的年金の加入期間の合計が二十五年以上あること(昭和四年までに生れた人は、

この期間が短縮されます。)

② 国民年金以外の公的年金の加入期間の合計が二十年以上あること

③ 国民年金以外の公的年金から老齢年金や退職年金、恩給などをうけることができること

④ 厚生年金に加入している人の配偶者(サラリーマンの奥さんなど)は、配偶者である期間と国民年金の保険料を納めた期間の合計が二十五年以上あること(昭和四年以前に生れた人は、年齢によってこの期間が短縮されます)

なお、支給開始は六十五才からです。